

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施結果報告

平成29年3月28日
兵庫県三木市

No	① 交付対象事業の名称	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)					⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について	
				指標		指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由
				指標①	指標②	指標③	指標④	指標⑤						
1	定住促進事業	基礎交付	21,541,900	指標①	助成件数	340	件	H28.3	293	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	定住や移住をダイレクトに推進する施策の一つとして重要。今後は、実際に助成を活用された方の声を集めて紹介するなど、PRの仕方を工夫する必要がある。	事業の継続	若者世代の流入促進のため制度継続。
2	「話せる英語教育」推進事業	基礎交付	18,542,398	指標①	授業実施時間(小1~4)	10	時間	H28.3	10	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	子どもがどの程度英語に親しむことができたか、という効果に焦点を置くとともに、学んでいる子どもたちの声を紹介するなどのPRや、姉妹都市の活用など、施策に磨きをかけてほしい。	追加等更に発展させる	授業時間や夏休みイングリッシュキャンプなどの機会を増やすことで、子どもたちが英語をより親しめる環境をつくるため。
3	ハーブ産業推進事業	基礎交付	3,000,000	指標①	ハーブによる収入額	12,000	千円	H28.3	13,970	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	ハーブの栽培、加工、販売に、観光までも加えた視点を大切に、市内観光施設等でハーブを楽しめる環境づくりを進めるほか、ハーブを使った料理コンテスト等、PR方法にも工夫を期待する。	追加等更に発展させる	農業の6次産業化の確立をめざすとともに、若者に魅力ある三木の新たなブランドとして育てていくため。
4	マルシェによる商店街活性化事業	基礎交付	3,000,000	指標①	総集客数	10,000	人	H28.3	13,700	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	子どもの各種発表の機会や体験型イベントなど、親子で楽しめる企画を充実させてはどうか。イベント開催時だけでなく普段の商店街のにぎわいにつながるよう工夫を要する。	事業の継続	一過性の取組となっている側面はあるものの、商店街の活性化にも一部寄与している。今後、普段のにぎわいづくりにつながるよう工夫して進めていきたい。
5	三木版地方創生総合戦略策定事業	基礎交付	621,338	指標①										
6	住宅リフォーム促進事業	基礎交付	11,000,000	指標①	助成件数	200	件	H28.3	170	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	移住定住や市内建設業者を中心とした経済活性化、雇用確保の点で重要な取組。他自治体でも同様の取組をしており、三木市独自のサービスやPR手法が盛り込めると、差別化が図れるのではない	事業内容の見直し(改善)	地域経済の活性化に一定の効果があったものの、転入促進の施策の充実シフトを図るため、事業を縮小しながら継続。